



平成24年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年3月1日

上場会社名 株式会社伊藤園

上場取引所 東

コード番号 2593 URL <http://www.itoen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本庄 大介

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 佐藤 郁尚

TEL 03-5371-7197

四半期報告書提出予定日 平成24年3月16日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年4月期第3四半期の連結業績(平成23年5月1日～平成24年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第3四半期	281,028	3.2	14,659	5.5	13,805	7.0	7,033	△1.3
23年4月期第3四半期	272,206	7.5	13,897	37.6	12,896	36.5	7,123	43.8

(注) 包括利益 24年4月期第3四半期 6,675百万円 (9.1%) 23年4月期第3四半期 6,117百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第3四半期	55.61	55.45
23年4月期第3四半期	56.20	56.03

(注) 上記の1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については以下(参考)をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年4月期第3四半期	185,305	103,282	55.7
23年4月期	192,462	101,630	52.7

(参考) 自己資本 24年4月期第3四半期 103,232百万円 23年4月期 101,517百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	19.00	—	19.00	38.00
24年4月期	—	19.00	—	—	—
24年4月期(予想)	—	—	—	19.00	38.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記の配当の状況は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る配当の状況については以下(参考)をご覧ください。

3. 平成24年4月期の連結業績予想(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	364,600	3.7	18,000	1.8	17,000	2.9	8,000	4.2	61.95

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記の連結業績予想における1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については以下(参考)をご覧ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年4月期3Q	91,212,380 株	23年4月期	91,212,380 株
② 期末自己株式数	24年4月期3Q	1,984,032 株	23年4月期	1,999,983 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年4月期3Q	89,224,582 株	23年4月期3Q	89,209,567 株

(注)上記の発行済株式数は普通株式に係る発行済株式数であり、第1種優先株式に係る発行済株式数については以下(参考)をご覧ください。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考)

(1) 第1種優先株式に係る1株当たり情報(累計)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第3四半期	60.61	60.45
23年4月期第3四半期	61.20	61.03

(2) 第1種優先株式に係る配当の状況

(基準日)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	24.00	—	24.00	48.00
24年4月期	—	24.00	—		
24年4月期(予想)				24.00	48.00

(3) 第1種優先株式に係る連結業績予想の1株当たり情報

	1株当たり当期純利益
	円 銭
通期	71.88

(4) 発行済株式数(第1種優先株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年4月期3Q	34,246,962株	23年4月期	34,246,962株
② 期末自己株式数	24年4月期3Q	72,158株	23年4月期	69,647株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年4月期3Q	34,175,866株	23年4月期3Q	34,485,237株

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10
(7) 追加情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成23年5月1日～平成24年1月31日)におけるわが国経済は、東日本大震災の影響を受け低下した企業の生産活動が、供給面で徐々に回復を見せてきたものの、雇用情勢は依然として厳しい状況にあり、海外経済の減速や円高の影響等から、引き続き不透明な状態で推移いたしました。

清涼飲料業界におきましては、消費者の節約志向や低価格化などにより、引き続き厳しい状況となっております。

このような状況のなか、当社は経営理念であります「お客様第一主義」のもと、当社を取り巻く全てのお客様に対し、「お客様が今でも何を不満に思っているか」を常に考え、全社一丸となって積極的な事業活動を行ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,810億28百万円(前年同期比3.2%増)となり、利益面におきましては、営業利益は146億59百万円(前年同期比5.5%増)、経常利益は138億5百万円(前年同期比7.0%増)、四半期純利益は70億33百万円(前年同期比1.3%減)となりました。

【リーフ・ドリンク関連事業】

主力商品であります日本茶飲料におきましては、「2つの働き カテキン緑茶」の発売により飲用価値の向上と品揃えの強化を図ったほか、「健康ミネラルむぎ茶」が順調に売上を伸ばしました。野菜飲料におきましては、「1日分の野菜」が順調に売上を伸ばしております。紅茶飲料やコーヒー飲料におきましても、新商品を導入したことにより堅調に推移いたしました。また、当第1四半期より連結子会社となりましたチチヤス㈱との初の共同開発飲料「朝のYoo」を発売いたしました。

この結果、リーフ・ドリンク関連事業の売上高は2,656億50百万円(前年同期比2.8%増)となりました。

【その他】

タリーズコーヒージャパン㈱などの業績が引き続き好調に推移し、売上高は153億78百万円(前年同期比11.7%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は1,853億5百万円となり、前連結会計年度末と比較して71億57百万円減少いたしました。総資産の主な変動要因は、「リース資産」が20億65百万円、「のれん」が18億80百万円、それぞれ増加し、「現金及び預金」が93億67百万円、「受取手形及び売掛金」が50億39百万円、流動資産の「その他」が31億91百万円それぞれ減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は820億22百万円となり、前連結会計年度末と比較して88億9百万円減少いたしました。負債の主な変動要因は「長期借入金」が18億67百万円、「リース債務」が16億66百万円、それぞれ増加し、「支払手形及び買掛金」が84億45百万円、「未払費用」が18億31百万円、「未払法人税等」が17億34百万円、それぞれ減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は1,032億82百万円となり、前連結会計年度末と比較して16億52百万円増加いたしました。純資産の主な変動要因は、四半期純利益により70億33百万円増加し、剰余金の配当により50億30百万円減少したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の52.7%から55.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想に関しましては、第3四半期累計期間における業績の進捗状況及び最近の経営環境等を踏まえ、今回見直しをせず据え置いております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

- ・特定子会社以外の子会社の異動

連結子会社(新規) : チチヤス(株)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」を「法人税等」として一括掲記しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,986	14,619
受取手形及び売掛金	39,538	34,498
商品及び製品	15,709	16,961
原材料及び貯蔵品	6,607	8,824
その他	13,548	10,357
貸倒引当金	△86	△71
流動資産合計	99,302	85,190
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,761	15,328
土地	13,968	15,910
リース資産（純額）	24,746	26,844
その他（純額）	4,215	5,420
有形固定資産合計	57,692	63,504
無形固定資産		
のれん	12,824	14,704
リース資産	100	66
その他	8,853	8,133
無形固定資産合計	21,778	22,904
投資その他の資産	13,689	13,705
固定資産合計	93,159	100,114
資産合計	192,462	185,305
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,027	18,582
短期借入金	310	310
リース債務	7,428	9,107
未払費用	15,587	13,756
未払法人税等	5,063	3,328
賞与引当金	2,610	1,733
その他	2,384	1,780
流動負債合計	60,413	48,599
固定負債		
長期借入金	3,147	5,015
リース債務	19,234	19,223
退職給付引当金	4,892	6,027
その他	3,143	3,157
固定負債合計	30,418	33,422
負債合計	90,831	82,022

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,912	19,912
資本剰余金	20,259	20,259
利益剰余金	74,735	76,705
自己株式	△4,865	△4,830
株主資本合計	110,041	112,047
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68	27
繰延ヘッジ損益	2	△3
土地再評価差額金	△6,260	△6,138
為替換算調整勘定	△2,333	△2,700
その他の包括利益累計額合計	△8,523	△8,814
新株予約権	7	13
少数株主持分	105	37
純資産合計	101,630	103,282
負債純資産合計	192,462	185,305

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年5月1日 至平成23年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)
売上高	272,206	281,028
売上原価	138,538	147,565
売上総利益	133,667	133,463
販売費及び一般管理費	119,770	118,804
営業利益	13,897	14,659
営業外収益		
受取利息	10	6
受取配当金	39	43
持分法による投資利益	42	48
その他	261	291
営業外収益合計	352	389
営業外費用		
支払利息	718	788
為替差損	544	280
その他	90	173
営業外費用合計	1,353	1,242
経常利益	12,896	13,805
特別利益		
固定資産売却益	—	3
固定資産受贈益	53	7
ゴルフ会員権退会益	40	—
その他	0	—
特別利益合計	94	11
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産廃棄損	31	38
減損損失	48	24
災害による損失	—	23
投資有価証券評価損	11	10
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	—	51
ゴルフ会員権評価損	—	11
ゴルフ会員権退会損	—	13
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	231	—
その他	4	—
特別損失合計	327	174
税金等調整前四半期純利益	12,663	13,642
法人税等	5,525	6,676
少数株主損益調整前四半期純利益	7,138	6,965
少数株主利益又は少数株主損失(△)	14	△67
四半期純利益	7,123	7,033

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年5月1日 至平成23年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,138	6,965
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△280	△39
繰延ヘッジ損益	△47	△5
土地再評価差額金	—	121
為替換算調整勘定	△660	△373
持分法適用会社に対する持分相当額	△32	5
その他の包括利益合計	△1,021	△290
四半期包括利益	6,117	6,675
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,102	6,742
少数株主に係る四半期包括利益	14	△67

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年5月1日 至 平成23年1月31日)

	リーフ・ドリンク 関連事業 (百万円)	その他 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書計上額 (百万円)
売上高				
(1) 外部顧客に 対する売上高	258,441	13,765	-	272,206
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	170	2,049	△2,220	-
計	258,612	15,814	△2,220	272,206
セグメント利益 又は損失(△)	13,181	1,349	△633	13,897

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、のれんの償却額△667百万円、セグメント間取引33百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年5月1日 至 平成24年1月31日)

	リーフ・ドリンク 関連事業 (百万円)	その他 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書計上額 (百万円)
売上高				
(1) 外部顧客に 対する売上高	265,650	15,378	-	281,028
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	170	2,001	△2,172	-
計	265,821	17,379	△2,172	281,028
セグメント利益 又は損失(△)	13,414	1,998	△754	14,659

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、のれんの償却額△779百万円、セグメント間取引24百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当社は、平成23年12月27日開催の取締役会の包括決議に基づき、平成24年2月17日に条件を決定し、以下の社債を発行しました。

社債の名称	株式会社伊藤園 第1回 無担保社債
発行総額	金200億円
発行価額	各社債の金額100円につき金100円
利率	年0.494%
払込期日	平成24年2月23日
償還期限	平成29年2月23日
資金使途	設備投資、関係会社への投融資資金等

(7) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引き下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の見積実効税率が変更されました。この税率変更により、未払法人税等は343百万円、法人税等が同額増加しております。